

基本(5か) ことしの実

ポンプ専用積載車八台、消防車一台を設置、航空機災害及び消防力の強化を図るもので、中台、遠山、姥山、牛熊、谷台、木戸台、於幾、長倉、古川、鳥喰沼屋形荒場、新島、南川岸を計画しています。

○行政無線新設
基地局1台、移動局3台、携帯局10台で災害時等の防災体制に万全を期するため新設するもので、基地局を役場に置き移動局携帯局は適宜配置する計画です
○交通安全施設
交通標識40基、道路照明41基、カーブミラー11基、スクロールゾ

ーン標識10基を整備するもので交通標識は大総地区12、横芝地区10、上堺地区10、道路照明は大総地区15、横芝地区11、上堺地区4、カーブミラーは、大総地区4、横芝地区3、上堺地区4、スクロールゾーン標識は大総地区2、横芝地区4、上堺地区4をそれぞれ計画しています。
防災対策では、津波、栗山川河口の決壊などによる災害に備えて防災関係者の詰所(車庫兼)を整備するもので屋形地区三ヶ所を計画しています。これらの計費に八、八七万八千円が予算措置されました。

助成措置を講じ、生産力の増強を図っています。
園芸作物については、その経済性を高めるため、町内に数か所の試験圃を設け、この地に適して、しかも市場で有利な作物の選定、普及に努めています。今年度ではこのために五〇万円が予算措置されました。
近年、農用ビニールの普及により農作物の早期栽培が盛んになり、農業収益の増大が図られています。使用済みとなった廃プラスチックの処理が一部で適正に行われていないため、公害源となっています。

この処理の適正化を図るため、一〇〇万円の予算措置を行い、公害の発生防止を図っています。
農産物の集出荷の合理化を図るため、長倉と坂田地区に今年度集出荷場の建設が計画されました。この建設補助金として一六五万円が予算化されました。また、農業経営の近代化を図るために必要な生産施設等の整備拡充のための制度資金の借入金や、一昨年の低温災害時の天災融資金に対しての利子補給金として三〇六万円が予算措置されました。
畜産の振興を図るための事業としては、品種改良の促進を図り、生産性の向上と経営の安定を図るため、優良種豚導入資金の貸付、乳牛品種改良事業、自給飼料確保のためのサイロ設置事業、肉用素牛導入奨励事業に対して三四四万円が計上されました。
林業の振興を図るための事業としては、松くい虫により全国的に甚大な被害が松林に発生していますが、本年度は上堺地区の松林四二ヘクタールについて薬剤の地上防除事業が行われます。この外に千葉丸太の生産振興を図るため、優良森林団地の造成事業を推進します。これらの林業関係事業に一一一万円が予算措置されました。

中小企業の不況対策を考慮

商工業の振興を図るための事業としては、町内中小企業者の経営基盤の確立を図るため、中小企業振興資金三千万円を計上し、取扱い金融機関に預託し二億一千万円を限度に中小企業者の経営資金として融資するとともに、借入者に対しての利子補給金および債務保障のための信用保証協会出損金として二七万二千元が予算措置されました。また商工会の活動費の補助金として四〇〇万円が計上されています。

ハウス団地の設置など、農業経営の近代化に着手

農業振興を図るための事業として次のような実施計画がたてられました。
オ二次農業構造改善事業により新島地区に施設園芸団地(ハウス団地)を設置して、近代的な農業経営を図っていかうとするもので、総事業費約一億一、七四八万円、これに国から五、三三四万円が補助されます。

台・牛熊・谷台で、この事業推進のため一〇五万五千円が町から助成されます。
また、米の生産過剰から生じた国の減反政策に呼応して、町では水田利用再編対策推進事業(水田に米以外の作物が栽培できるようになほ場の整備改良など)費として一千万円を予算化して、減反による収入減をカバーするための事業を進めます。

現代の農業では欠かす事の出来ない防虫、防疫対策の実施については空中防除、あるいは土壌防除の実施団体に対し、二五五万円の

以上のような町の基幹産業である農業の経営近代化、生産性の向上、自立経営農家の発展などの推進団体である農業振興会の研究、活動費に四〇〇万円が補助されます。

航空機災害にも備えて消防力を強化

町民生活の保全については
○消防機庫新設(一〇か所)
小型ポンプ付積載車二台、小型

地区で成田用水土地改良事業が実施されます。ここでは水田の用水、暗渠排水等の事業が計画されています。実施対象部落は中台・木戸

の

の

の